

水鳥公園だより

2013年 6月号(第198号)

6月の注目の鳥 ～カイツブリの親子



(全長:25～29cm) ヒナ:不明(9cmくらい?)

カルガモの親子から少し遅れて、カイツブリの親子も見られるようになってきます。ヒナの数は1～5羽くらいです。

普段は浮き巣の上に親子で集まって休んでいますが、食事の時間になると巣の周辺の水面に出てきて、親がヒナにゴカイやメダカ、イトトンボなどを与えます。ヒナは水面で親を待っていて、水中で獲物を捕らえた親が浮上してくると、親に向かって猛ダッシュし、親から獲物を受け取ります。

カイツブリのヒナは、食べものがもらえるのは早い者勝ちのようです。

ネイチャーセンター前階段とスロープを改修！

老朽化が進んでいたネイチャーセンター玄関前の階段とスロープの改修工事が4月10日から24日にかけて行われました。

地盤沈下の進行に伴って生じていた傾きを修整し、階段とスロープの側面全てに手すりを設置しました。ご来園の際には、バリアフリー対策がさらに強化された、新しい階段とスロープの歩き心地を、ぜひお確かめください。



シベリアオオハシシギがやってきた！



5月1日(水)に、シベリアオオハシシギ1羽が米子水鳥公園で確認されました。日本にはめったにやっこない珍しい鳥で、山陰地方で3例目と思われ、鳥取県では米子水鳥公園でしか記録がなく2例目となります。いずれの記録も今回と同様、5月上旬です。

黒くて真っ直ぐな長いくちばしと、長くて黒い足、赤褐色の羽毛が特徴ですが、この度飛来した個体は色が淡く、若鳥ではないかと思ひます。

2013年4月11日～5月15日に見つけた野鳥

キジ、(コブ)ハチョウ、コハクチョウ、オカヨシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、加ガモ、ハジロガモ、オカガモ、シマアジ、コガモ、ホシヅメ、メジロガモ、キクホシヅメ、スズガモ、ミコアイサ、カイツブリ、キジバト、カウ、ゴイサギ、アサギ、ダイサギ、コサギ、クイナ、ハシ、オハシ、アマツバメ、ダイセン、コトドリ(抱卵中)、セイタカシギ、オオシシギ、タビ、シベリアオオハシシギ、オクロシギ、オオハシシギ、チュウシャクシギ、ツルシギ、アカアシシギ、コアカシシギ、アオアシシギ、タカアシシギ、キアシシギ、ソリハシシギ、イソギ、キョウジョシギ、オハシギ、トクネン、ウスラシギ、サルハマシギ、ハマシギ、キリアイ、エリマキシギ、スクロカモ、セクロカモ、ミドリ、ヒ、オオタカ、ノスリ、カササギ、アライ、ハブササ、モズ、ハブホシヅメ、ハブトガサ、ヒバリ、ツバメ、コシアカツバメ、イソツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、オオヨシキリ、ヨシキリ、セッカ、キレンジャク、コムクドリ、ソバ、アカハラ、ツグミ、ジョウビタビ、イソヒヨドリ、スズメ、ハクセキレイ、アトリ、カラビ、ホシヅメ、カシラダカ、アオジ

合計：88種類 ※下線太字の鳥は注目の鳥、()の鳥は外来種です。

6月のイベント

※水鳥公園の企画は、とっとり県民カレッジ連携講座です。

6月8日(土)13:30~15:00

自然観察会「カルガモの親子ウォッチング！」

- 内 容 かわいいヒナをたくさん連れているカルガモの親子を探して観察します。
- 対 象 小学生以上対象・当日受付
- 集 合 米子水鳥公園ネイチャーセンター



6月9日(日)まで

第3回園児が描いた鳥の絵展

- 内 容：幼稚園・保育園児が描いたかわいい鳥の絵を多数展示します。
- 会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター



6月16日(日)9:30~12:30

手作り自然教室「鳥の羽根でドリームキャッチャーを作ろう！」

- 内 容：園内で鳥の羽根を探して拾い集め、それを材料にドリームキャッチャーを作ります。
- 講 師：中原義之さん
- 対 象：小学生4年生以上対象・定員15名・要予約
- 参加費：500円（入館料免除）
- 会 場：米子水鳥公園ネイチャーセンター



6月29日(土)10:00~15:00

米子市環境フェア「昔の中海の貝殻を掘ろう！」

- 内 容：米子市環境フェアで、1500年前の中海の貝殻を発掘して標本を作るコーナーを出展します。
- 事務局：米子市環境政策課環境計画係
TEL：0859-23-5256
- 会 場：米子市児童文化センター
米子市西町133番地 湊山公園内
TEL：0859-34-5455

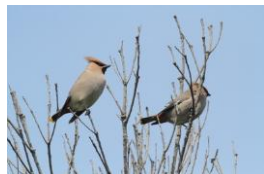


「水鳥公園フログ」より

2013年4月19日の記事「213種類目はキレンジャク！」

連日様々な鳥たちが集う、道の駅「米子水鳥公園」。

今日現れたのは、キレンジャク。珍しい鳥ではありませんが、これまで水鳥公園では記録がありませんでした。これで213種類（かごぬけ鳥を含めると216種類）になりました。



キレンジャクのお目当ては、ナワシログミ。

現在、園内の池の排水口付近（クイズラリーの9問めと10問目の間あたり）のナワシログミの実が食べごろとなっていて、ヒヨドリとツグミが群がっていました。キレンジャクは2羽。いつも仲よく寄り添っていました。



人が近付くと、ヒヨドリやツグミは逃げて藪に飛び込んでしましますが、キレンジャクはあまり逃げません。立ち止まって観察していると、すぐ目の前にやってきてグミの実をついばんでいました。

近すぎて収まらないので縦位置で撮影。

炎のような髪型と、尾羽の先の黄色がおしゃれですね。

グミの実が食べつくされると鳥たちも去ってしまいます。

レストラン「ナワシログミ」に群がる鳥を見るなら、今ですよ～！

運が良ければ、コムクドリやアカハラにも会えるかも。



空には、オオタカの若鳥が舞っていました。園内にいるカワウより小さい鳥にとつては、最も怖い存在です。

●今日の鳥 2013年4月19日（金） 曇りのち晴れ 寒い！

コブハクチョウ 6羽 時がたつにつれて増加！ アオシ メス1羽 アトリと仲良し！

アトリ メス1羽 アオシと仲良し！

ミサゴ 1羽 中海に急降下！

オオタカ 若鳥 1羽 獲物を探す！

ハマシギ 41羽 減ってきました

タシギ 5羽 もっといるはず。

セイタカシギ 14羽 今日最もサービスが良かった鳥かも。

コチドリ 3羽 ただいま抱卵中！

ズグロカモメ 若鳥 1羽

アカハラ 1羽 木陰を歩く

キレンジャク 2羽 水鳥公園初記録！

など、45種。

（文・写真：きりぎりす）

Check it out YO!! → <http://www.yonago-mizutori.com/blog/>

●所在地 〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 ●TEL：0859-24-6139 ●FAX：0859-24-6140

●ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com> ※フログも公開中。是非みてね！

●開園時間：4月～10月 9：00～17：30

11月～3月 8：30～17：30（土・日・祝日は、7：00から開園）

●入館料：高校生以上70歳未満：300円（年間パスポート1500円）

中学生以下および70歳以上：無料

●休園日：毎週火曜日および祝日の翌日（土曜、日曜を除く）

